

# 読書の家から



## 新刊案内

### ■みずうみ読書の家

へ一般▽夜の橋(藤沢周平)  
▽菅江真澄と旅する(安水稔和)  
▽コプラテオ(真山仁)▽夜去り  
川(志水辰夫)▽困っている人  
(大野更紗)▽絵のある岩波文庫  
への招待(坂崎重盛)▽紅梅(津  
村節子)▽下町ロケット(池戸  
潤)▽空也上人がいた(山田太  
二)▽人生という名の手紙(夕二

浩毅)  
エル・ゴットリーブ▽素行調  
査官(笹本平)▽日本人は何を捨  
ててきたのか(鶴見俊介)▽北海  
道地名めぐり湯浴み旅(尾崎功)  
▽アイヌ語地名(榊原正文)▽円  
空仏と北海(堺比呂志)▽逝きし  
世の面影(渡辺恭二)▽よろずの  
ことに気をつけよ(川瀬七緒)▽  
完全オンサイト(玖村まゆみ)▽  
官僚の責任(古賀茂明)▽風を見  
にいく(椎名誠)▽日本海軍40  
0時間の証言(NHKスペシャル)  
▽一生モノの人脈術(鎌田

へロータリー文庫▽大震災の  
中で(内橋克人)▽日本の淡水魚  
258(松沢陽土)▽怒る富士  
上・下(新田二郎)▽日本の野草  
300(鈴木康夫)▽札幌の昆虫  
(木野田君公)▽活動期に入った  
地震列島(尾池和夫)▽砂文明と  
自然(マイケル・ウエランド)  
へ児童▽ともしびをかかけ  
てへ上・下(ローズ・サトク  
リフ)

### ●開館時間

午前10時より午後4時20分まで

### ●10月の休館日

13日・20日・27日・11月3日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

みずうみ読書の家 ☎75・4702

## 徳丸滋展

ニセコアンヌプリの風  
10月12日(水)～11月6日(日)

- 場所 洞爺湖芸術館
- 開館時間 9:00～16:00
- 休館日 毎週月曜日  
(月曜日が祝日の場合は翌日)
- 入館料 一般300円 高校生200円  
小中学生100円



## あぶた読書の家 リニューアル オープンセレモニー

- 9:30 テープカット
  - 10:00 読み聞かせ
  - 11:00 DVD「おまえうまそうだな」上映
- 詳細 教育委員会社会教育課 ☎74-3010

## わたしのうた

### 短歌

【あぶた短歌会】

九月定例会



露にぬれ朝日に映ゆるむらさきの

あざみの花に歩みとめらる

瓶にさすカサフ兰卡百合の

ゆたかなるその芳香は夜半も匂へり

思ひきり背をのぼしつつか日和に

何れの路へ曲りて行かむか

颱風が去れば秋の色増して

紫蘇の小花のほろほろと散る

妻も娘もすでに抜かされ孫の背丈

やがては吾をも見下ろすことに

ベランダの戸をあけはなちラジオとめ

座してカンタンの声に聞き入る

### 俳句

【あぶた俳句会】

九月定例会

野菊咲く石置くだけの馬の墓

人住めぬ街まで銀河連なりぬ

被災地の野菊生き伸ぶ力かな

鶏鳴の広がる牧や野紺菊

賞のもの覗旅荷や秋うらら

夜もすがら思ひを込めて虫しぐれ

山木 孝

赤塚 瑛子

大西 芳子

北島 加代

太田 智

元田 フジ子

井村 育子

三瓶 修

小笠原 勇

矢野 知子

菅原 敏子

那須 伶子